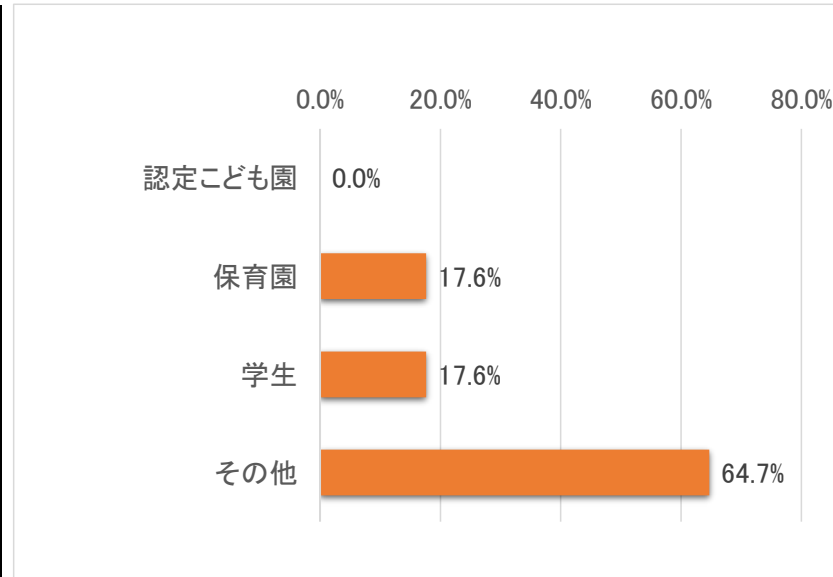




『木育インストラクター養成講座』受講者アンケート結果

1. 勤務先

回答	人数(人)	割合(%)
認定こども園	0	0.0%
保育園	3	17.6%
学生	3	17.6%
その他	11	64.7%
計	17	100.0%

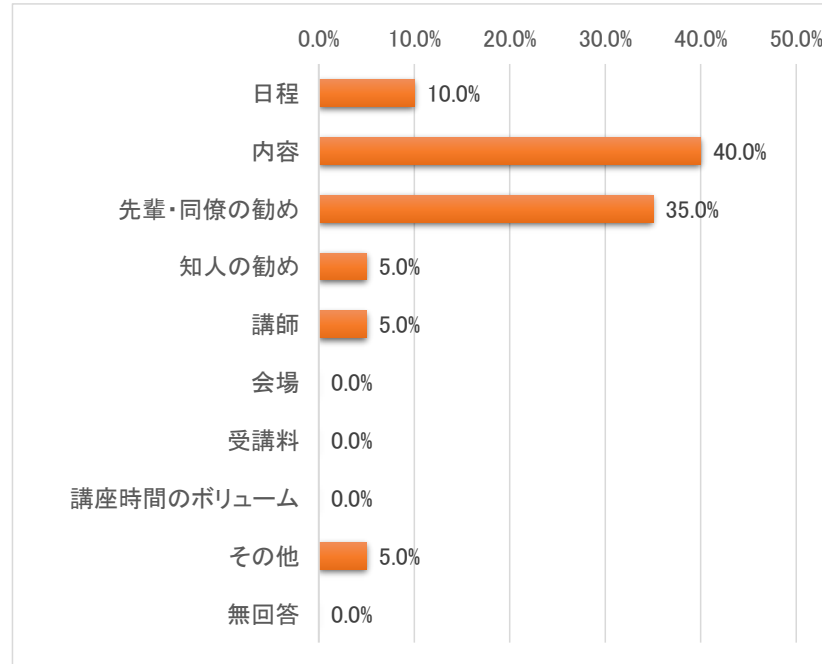




『木育インストラクター養成講座』受講者アンケート結果

2. この講座を選んだ決め手は何ですか(複数回答可)

回答	人数(人)	割合(%)
日程	2	10.0%
内容	8	40.0%
先輩・同僚の勧め	7	35.0%
知人の勧め	1	5.0%
講師	1	5.0%
会場	0	0.0%
受講料	0	0.0%
講座時間のボリューム	0	0.0%
その他	1	5.0%
無回答	0	0.0%
計	20	100.0%



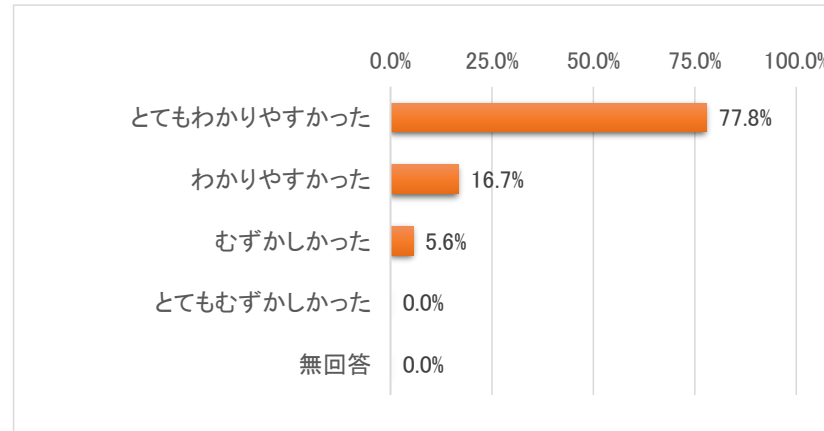
○その他の内容



『木育インストラクター養成講座』受講者アンケート結果

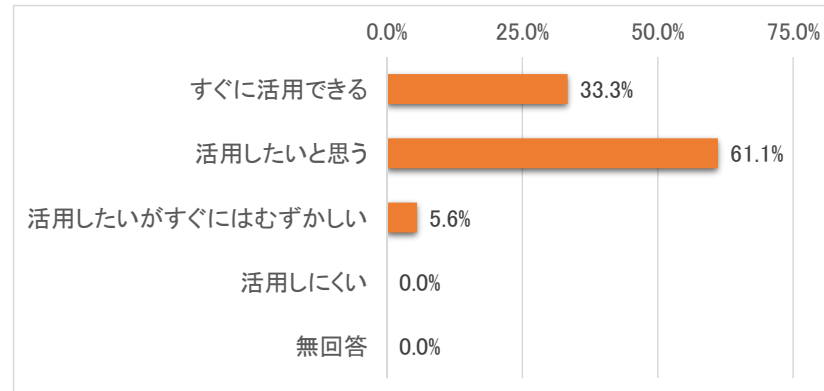
3-1. 講座の満足度(理解度)

回答	人数(人)	割合(%)
とてもわかりやすかった	14	77.8%
わかりやすかった	3	16.7%
むずかしかった	1	5.6%
とてもむずかしかった	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	18	100.0%



3-2. 講座の満足度(有用性)

回答	人数(人)	割合(%)
すぐに活用できる	6	33.3%
活用したいと思う	11	61.1%
活用したいがすぐにはむずかしい	1	5.6%
活用しにくい	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	18	100.0%

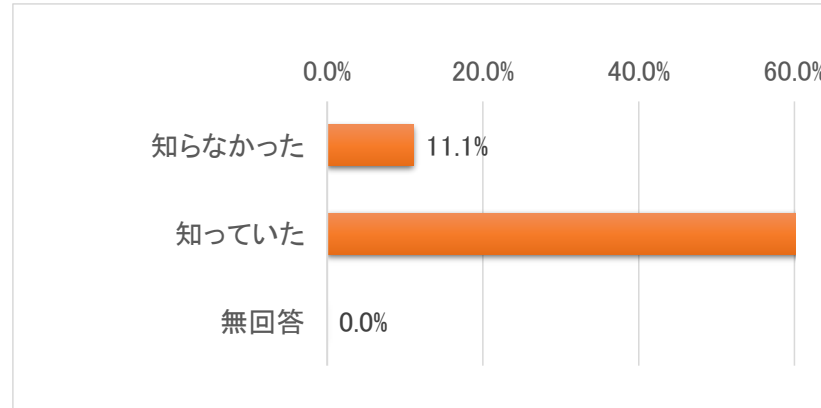




『木育インストラクター養成講座』受講者アンケート結果

4. 「木育という言葉がこの講座を知る前にご存知でしたか

回答	人数(人)	割合(%)
知らなかった	2	11.1%
知っていた	16	88.9%
無回答	0	0.0%
計	18	100.0%



○どこで知りましたか

職場	横手市にいた頃からこどもの遊び場支援センターなどで	
広報等	仕事上	母の職場
数年前から木育講座について話があった		



『木育インストラクター養成講座』受講者アンケート結果

5. 今後、木育を実践するうえで学びたいことは何ですか。

回答
おもちゃ等の補修もできるようになり、大切さを伝えていきたい。
森の歩き方、樹の種類
安全に木で遊ぶためにはどうすればよいか。
木育プログラムの組み立て方
適材適所を木を活かした作品の製作方法
木育インストラクター、インタープリターとして、木育の意味を伝えること、伝え方を学びたい。
木の種類や、暮らしの中にある木などの知識や情報
木のおもちゃの遊び方のバリエーション
使う道具の種類と使い方
年齢ごとに楽しめる遊び方
遊ぶまでにどのくらいの人が携わっているのか、木材を準備(調達)するところから学びたい。
木の船遊びのように実践例を実際にやりながら学びたい。
木の良さを伝える手法
実践するための流れ、手法



『木育インストラクター養成講座』受講者アンケート結果

6. この地域でどのように木育に取り組んでいきたいと思いませんか。

【木のおもちゃ遊びや自然体験等の実践に関する回答】
自分の家庭から子どもとたくさん木のおもちゃで遊んだり、イベントに出かけていきたい。
遊び手側のおもちゃの扱い方等を少しずつ伝えていきたい。
子どもと日々関わっているので、今園にある木の玩具と一緒に遊んでいきたい。
保育園児にも知ってもらえるように、実践的な活動、玩具選びをしていきたい。
【木や地元の良さを伝える活動等に関する回答】
地元にある(身近な)木の種類を知り、他人に伝えたり、子供にもおもちゃ遊びの見守りする時に話してみたりしたい。
小中学生に森林の大切さを伝えたい。
身近な人に広めていきたい。
おもちゃになるまでの過程でいろんな人がかかわっていることを伝えていきたい。
地域のいいところを絡めて、繋がりに気付いてもらえるような取り組みをしていきたい。
木にまつわる絵本の読み聞かせを通して、地域の学校、子どもたちに木の温もりだったり、温かさ、大切さを伝えられるような木育に取り組んでいきたい。
素材選びの中で木も意識していきたい。
【木育による地域貢献・活動等に関する回答】
学校で廃材を活用してものづくりをする時間があつたので、学校の中だけでなく地域の方とも取組んでみたい。
大館には曲げわっぱ、きりたんぼのくしなど、秋田スギが使われているので、もっと市民がどんどん使っていけるようにしたい。
子ども対象もいいと思うが、高齢者(手や脳の働きを促進、老化予防)や大人(心の癒しを狙いに)を対象に、また高齢者と子どもを繋ぐなどやってみたい。
子もたちに遊んでもらう前に地域の人たちの力を借りたり、一緒に遊んで交流などをしてみたい。
母の職場でのイベントなどに積極的に参加する。
学生、地域を繋げたい。



『木育インストラクター養成講座』受講者アンケート結果

7. 講座に対するご意見、ご感想をお書きください。

回答
木育について、ほとんど知らなかったのので、詳しく知るきっかけになってよかった。
木育インストラクター養成講座とは木のおもちゃの遊び方や木についての講習だと思っていましたが、人と人、人ともとの繋がりや心の教育にも繋がっていくのだと知り、感銘を受けました。教えていただいた本や宿題など持ち帰ってまた取り組んでみます。
短い時間で体験も織り交ぜながら充実した内容の講座でした。木の良さ、種類がたくさんあること、暮らしと密接に関係があることを改めて感じることができました。ありがとうございました。
福島先生の丁寧な指導が分かりやすかったです。ありがとうございました。
「目に見えない裏側にあることを伝える」が心に残りました。
とても分かりやすかったです。木育は1日で学びきれない内容ではないと感じたので、今後も勉強していきたいです。子どもだけでなく、同年代の人に広めたいと感じました。
木で遊ぶことをメインに学習するのかなと思ったのですが、木のことからSDGs、人との繋がりまで広く学ぶことができ、一人一人の取り組みで意識を変えていけたらいいなと思いました。
とても楽しかったです。キャリアアップ講座があってもいいかもです。「当たり前を当たり前にする」がとても心に残りました。
とても分かりやすく、言葉一つ一つがスーッと入ってくる内容でした。楽しかったです。ありがとうございました。
自分が幼いころに感じていた感触、遊びなどを思い出しました。今日一日何だか癒されました！！
他の職業の方々の考え方も面白く、すごく勉強になりました。
木育に関しての知識のみならず、木育を通して、日常をどうより良いものにしていくか、その視点を忘れずに「繋がる」ことをこれからもしていきたいです。ありがとうございました。
とても分かりやすかったし、実習もあるので楽しく参加できた。
木のイメージは値段が高い、(ささくれで)危ないなど、マイナスなものも多かったが、イメージが変わった。それと同時に木に対する印象も変わったので、調べたり感じたりをしていきたい。
ありがとうございました。大変参考になりました。